

サードパーティー製キャプチャーソフトの使い方

ラトックシステム株式会社 2019年2月 第1.0版

RS-HDCAP-4PT : 4K パススルーHD ゲームキャプチャーは、UVC(USB Video Class)対応のキャプチャーソフトでも使用できます。本書は、OBS Studio、XSplit、アマレコ TV による録画やライブ配信について概略を説明します。

ご注意

- 本製品で記録したデータを、私的な目的以外で著作権者や他の権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法等により禁止されています。
- サードパーティーソフトウェアのすべての動作を保証するものではありません。弊社でのサポートは行っておりません。
- 画面やアイコンはバージョンアップにより変更されることがあります。最新の情報は、各ソフトのヘルプや Web サイトをご参照ください。

対象製品 : 型番 RS-HDCAP-4PT

品名 4K パススルーHD ゲームキャプチャー

もくじ

1. 共通事項 : RS-HDCAP-4PT の接続	3
1-1. 基本の接続	3
1-2. 実況を入れる場合	4
1-3. ボイスチャットを入れる場合	5
1-4. ボリュームコントロールについて (SynCAP 付属ツール)	6
2. OBS Studio での使い方	7
2-1. OBS Studio の入手先	7
2-2. ソースの設定	7
2-3. 録画の手順	9
2-4. 録画の設定、LED 点灯色について	10
2-5. ライブ配信の設定および手順	12
3. XSplit での使い方	13
3-1. XSplit の入手先	13
3-2. ソースの設定	13
3-3. 録画の手順	15
3-4. 録画の設定、LED 点灯色について	16
3-5. ライブ配信の設定および手順	19

4. アマレコ TVでの使い方	21
4-1. アマレコ TV の入手先	21
4-2. ソースの設定	21
4-3. 録画の手順	24
4-4. 録画の設定、LED 点灯色について	25

1. 共通事項：RS-HDCAP-4PTの接続

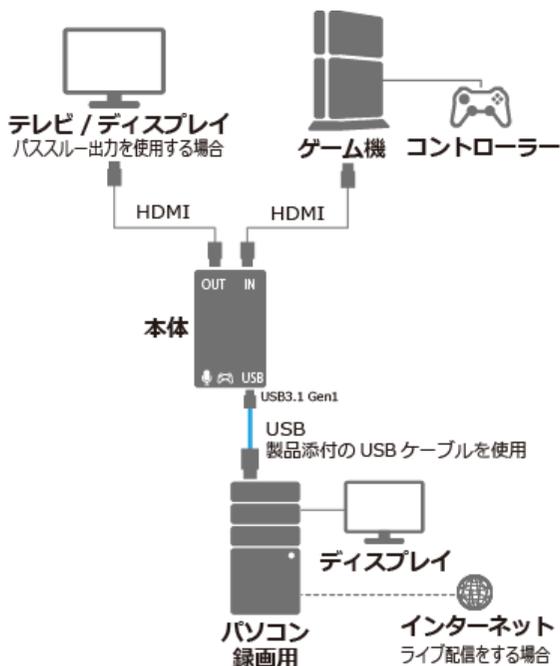
RS-HDCAP-4PTの接続について説明します。

1-1. 基本の接続

下図のように接続します。

録画用パソコンとはUSB3.1 Gen1（USB3.0）ポートに接続します。

ライブ配信をする場合は、パソコンがインターネットに接続されている必要があります。



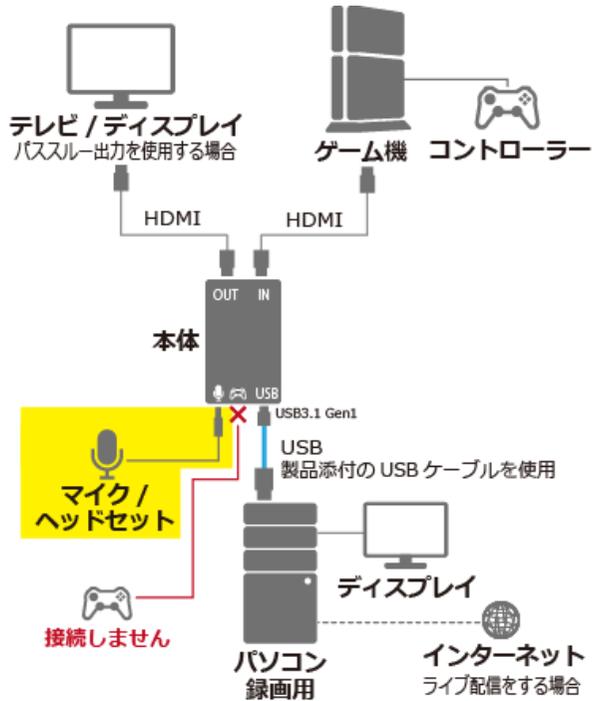
実況入りで録画する場合は、[「1-2.実況を入れる場合」](#)

ボイスチャット入りで録画する場合は、[「1-3.ボイスチャットを入れる場合」](#)

を参照ください。

1-2. 実況を入れる場合

実況付きで録画する場合、マイク（またはヘッドセット）を RS-HDCAP-4PT 本体の  マイク接続（3.5mm ステレオミニ）に接続します。

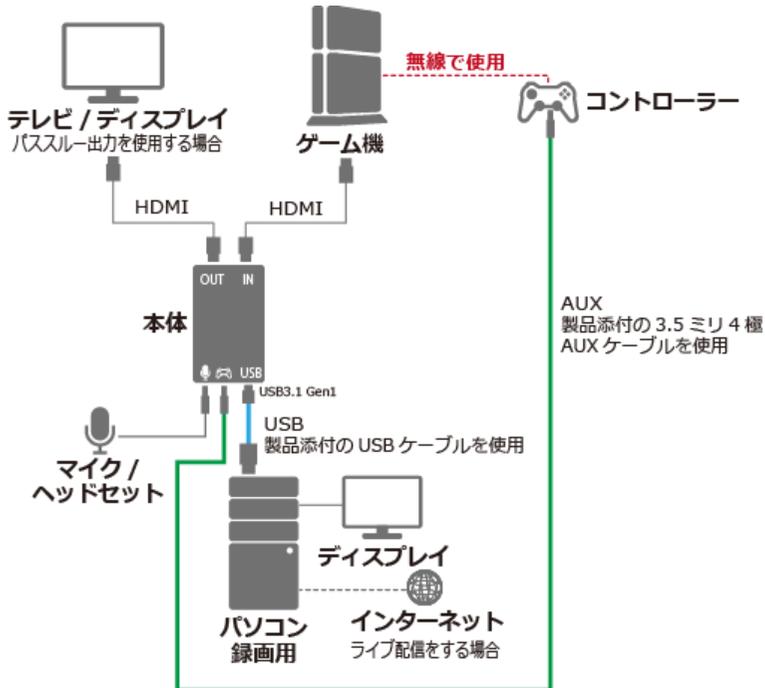


コントローラーのポートに製品添付 3.5 ミリ 4 極 AUX ケーブルを接続しないでください。

ヘッドセットおよびプレビュー画面から音声聞こえなくなります。

1-3. ボイスチャットを入れる場合

ボイスチャット付きで録画する場合、ゲーム機のコントローラーを RS-HDCAP-4PT 本体の  ゲームコントローラー接続に、製品添付の 3.5 ミリ 4 極 AUX ケーブルで接続します。



コントローラーがゲーム機に有線接続されていると、音声にノイズが入ります。
無線で使用するようご注意ください。

1-4. ボリュームコントロールについて（SynCAP 付属ツール）

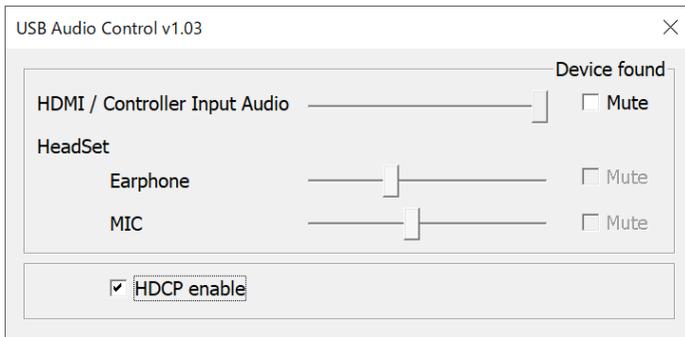
サードパーティー製ソフトウェアにて、RS-HDCAP-4PT に接続のマイク/ヘッドセットやソース機器の音量が調節できない場合があります。その場合は、SynCAP 付属ツールを使用します。

SynCAP 付属ツールの入手先

<https://www.ratocsystems.com/services/driver/games.html>



SynCAP 付属ツール 画面



HDMI/Controller Input Audio:

HDMI IN に接続されている機器の入力音声^{※1}について、音量を調節します。初期設定は MAX ですので、現在よりも音量を下げたいときにご使用ください。

Mute にすると消音ができますが、録音されなくなりますのでご注意ください。

HeadSet

Earphone：ヘッドフォンの音量を調節します。

MIC：マイク音量を調節します。

※1：RS-HDCAP-4PT 本体に 3.5 ミリ 4 極ケーブルを使用してゲームコントローラーを接続しているときは、HDMI IN の入力音声を遮断し、ゲームコントローラー経由で音声が入力されます。

2. OBS Studio での使い方

OBS Studio は無料のライブ配信ソフトウェアです。
ここでは Windows 版 OBS Studio について説明します。

2-1. OBS Studio の入手先

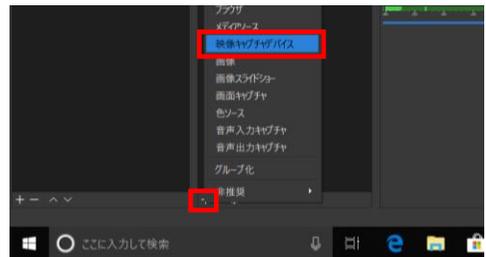
OBS Studio をインストールしていない場合は、下記サイトからダウンロードしてください。
<https://obsproject.com/>

2-2. ソースの設定

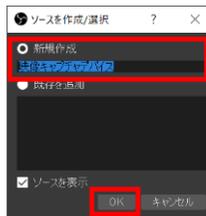
1. RS-HDCAP-4PT を接続後、OBS Studio を起動します。



2. ソースの【+】をクリックし、リストから【映像キャプチャデバイス】を選択します。



3. 新規作成に、任意の名前を入力して、【OK】をクリックします。



4. プロパティ画面が表示されます。
デバイスに「U3 UVC HD Video」と表示されます。

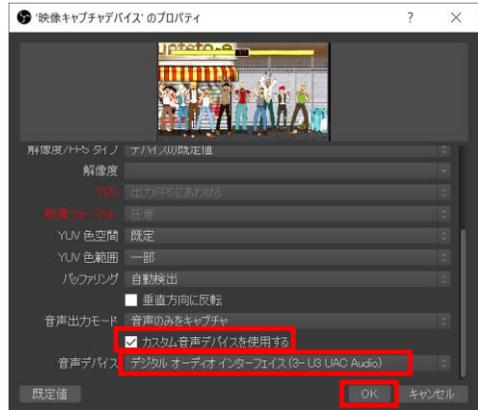
画面を縦スクロールして、音声出力モードの項目まで移動してください。



5. 音声出力モードで【カスタム音声デバイスを使用する】にチェックを入れます。

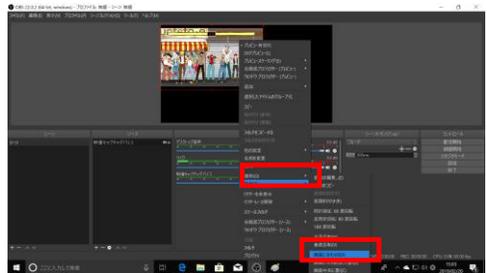
音声デバイスは【デジタル オーディオ インターフェイス (U3 UAC Audio)】を選択します。

【OK】をクリックし、プロパティ画面を閉じます。



6. ソースの映像が右図のように位置が左上に偏って表示されます。

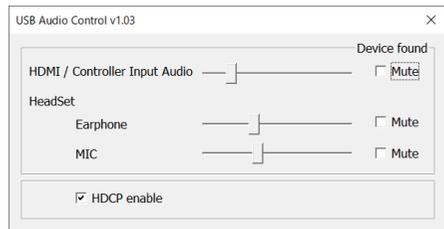
ソースの映像を選択して（映像に赤枠が付きます）右クリックし、リストから【変換】の【画面に合わせる】を選択します。



7. ソース映像が画面いっぱいに表示されました。



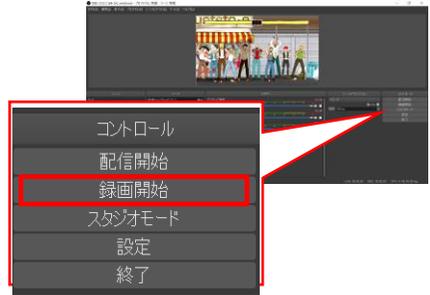
8. 音量を調節したいときは、SynCAP 付属ツールを起動して調節してください。



以上で、録画の準備が完了しました。

2-3. 録画の手順

1. ソースの設定が完了すれば、録画を開始できます。
録画を開始するには【録画開始】をクリックします。



2. 録画を停止するには【録画終了】をクリックします。



※録画ファイルについて（初期設定）

保存先：

C:¥Users¥ (ユーザー名) ¥Videos

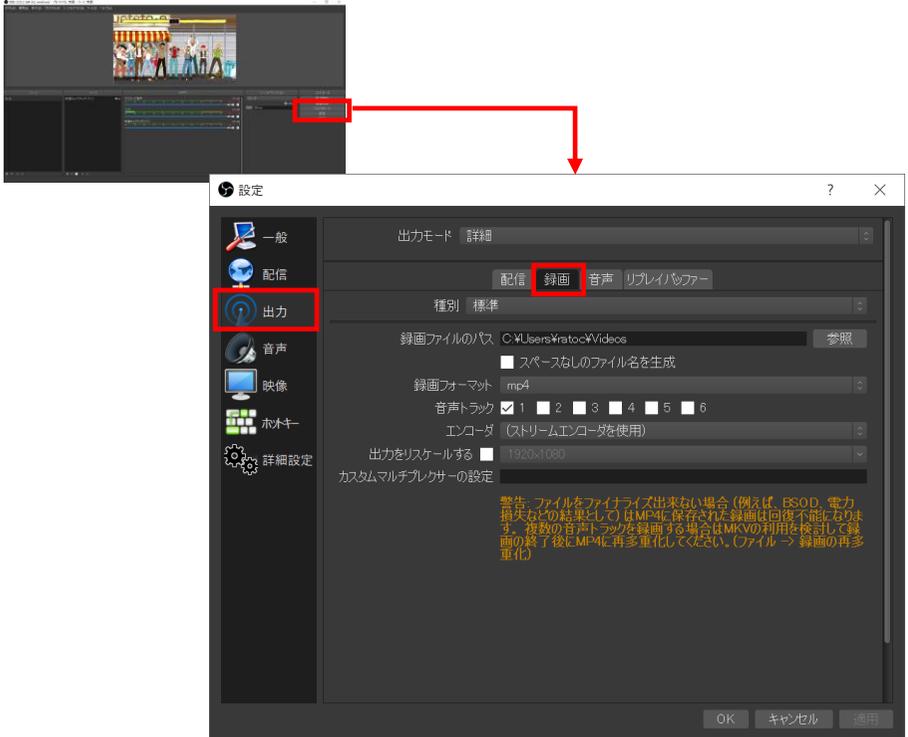
形式：MP4

2-4. 録画の設定、LED 点灯色について

初期設定のままでも録画はできますが、変更したい場合は、以下の画面でおこないます。

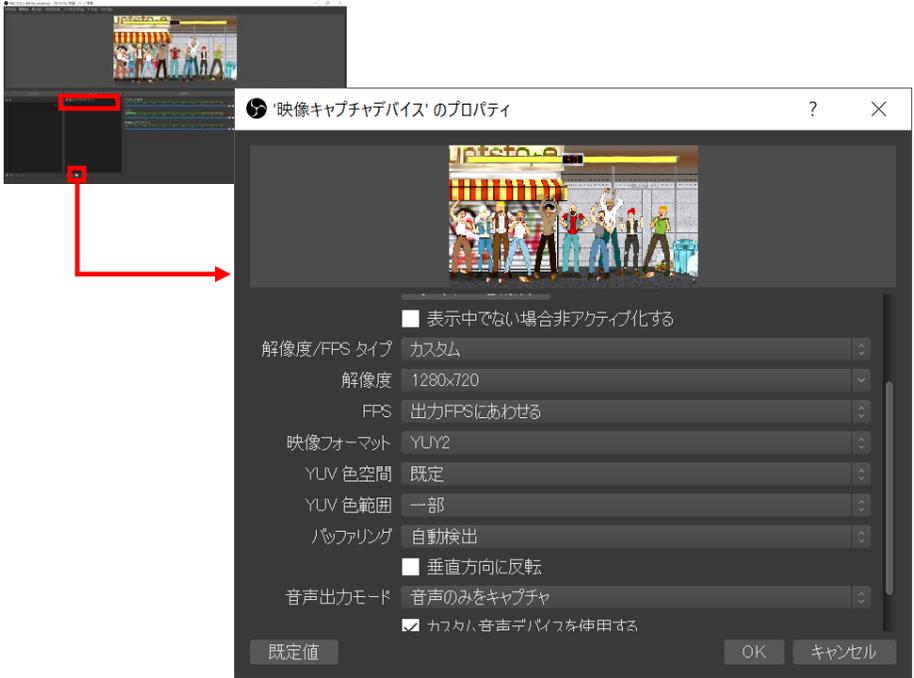
■ 録画ファイルの保存先や録画フォーマットなどの変更

設定場所：【設定】 — 【出力】 — 【録画】 タブ



■解像度や FPS、映像フォーマットなどの変更

設定場所：ソースを選択し  をクリック



■LED 点灯色について

映像フォーマットによって、RS-HDCAP-4PT 本体の LED 点灯色が変わります。

「YUY2」を選択した場合、青色に点灯します。



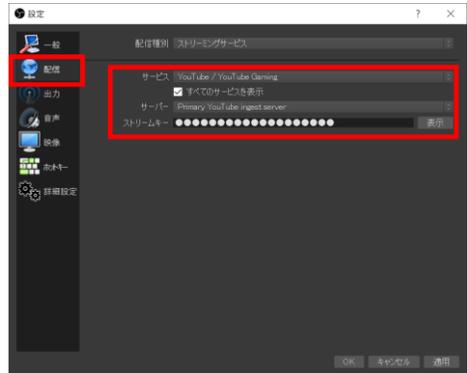
「MJPEG」を選択した場合、紫色に点灯します。



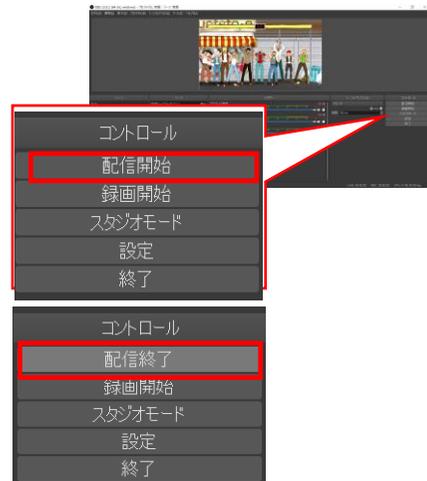
2-5. ライブ配信の設定および手順

1. ライブ配信を開始するには、設定が必要です。

【設定】の【配信】にて、サービスやストリームキーなどの設定をおこなってください。



2. ライブ配信を開始するには、【配信開始】をクリックします。



3. ライブ配信を停止するには【録画終了】をクリックします。



■ビットレートの変更について

【設定】—【出力】の【配信】タブにビットレートの項目があります。適正値は、ご利用の配信サービスの公開情報などをご参照ください。



3 . XSplitite での使い方

XSplit Broadcaster (以下、XSplitite) は無料のライブ配信ソフトウェアです。

3-1 . XSplitite の入手先

XSplitite をインストールしていない場合は、下記サイトからダウンロードしてください。
提供ソフトウェアに種類がありますが、XSplitite Broadcaster を使用します。

<https://www.xsplit.com/>

3-2 . ソースの設定

1. RS-HDCAP-4PT を接続後、XSplitite を起動します。

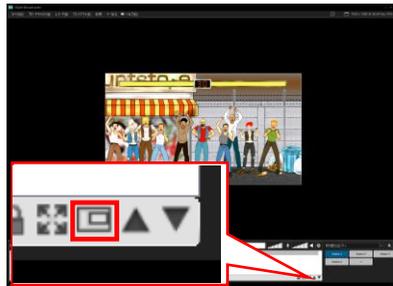


2. 画面左下の【ソースの追加】をクリックし、メニューから【デバイスウェブカメラ、キャプチャカード…】 — 【ビデオ】 — 【U3 UVC HD Video】を選択します。



3. 映像が表示されます。

映像の周囲に黒帯がある状態ですので、 をクリックして映像を画面に合わせます。



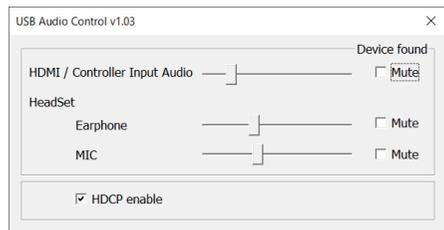
4. 【セッティング】をクリックして、設定画面を表示します。



5. 【カメラ】タブのオーディオ入力から【デジタル オーディオ インターフェイス (U3 UVC HD Video)】を選択します。



6. 音量を調節したいときは、SynCAP 付属ツールを起動して調節してください。



以上で、録画の準備が完了しました。

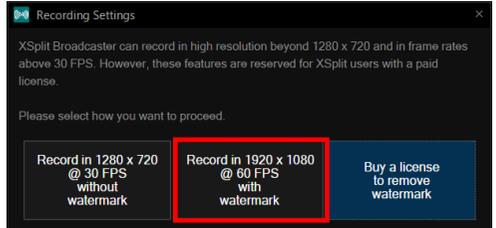
3-3. 録画の手順

1. ソースの設定が完了すれば、録画を開始できます。

録画を開始するには【レコード】—【ローカルレコーディング】をクリックします。



2. 60fps で録画したい場合は、中央のボタンをクリックしてください。(ウォーターマークが付きます)



3. 録画を停止するには【ローカル録画を停止する】をクリックします。



※録画ファイルについて（初期設定）

保存先 : C:\¥Users¥ (I-ザ`-名) ¥Videos¥XSplit Videos

形式 : MP4

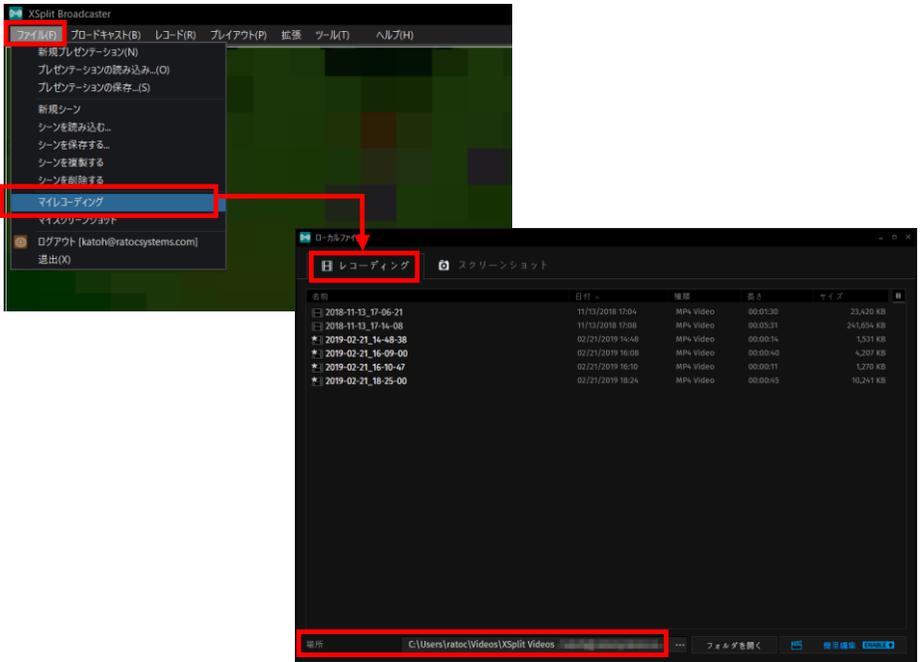
解像度 : 1280×720@30fps

3-4. 録画の設定、LED 点灯色について

初期設定のままでも録画はできますが、変更したい場合は、以下の画面でおこないます。

■ 録画ファイルの保存先の変更

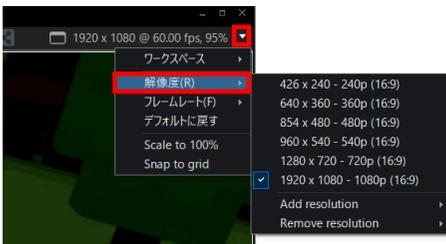
設定場所：【ファイル】－【マイレコーディング】－【レコーディング】タブ



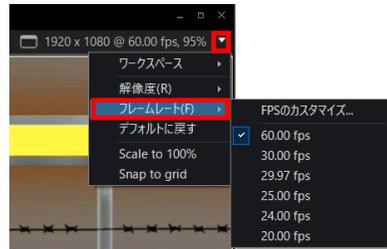
■ 録画の解像度やフレームレートの変更

設定場所：画面右上の  をクリック

解像度

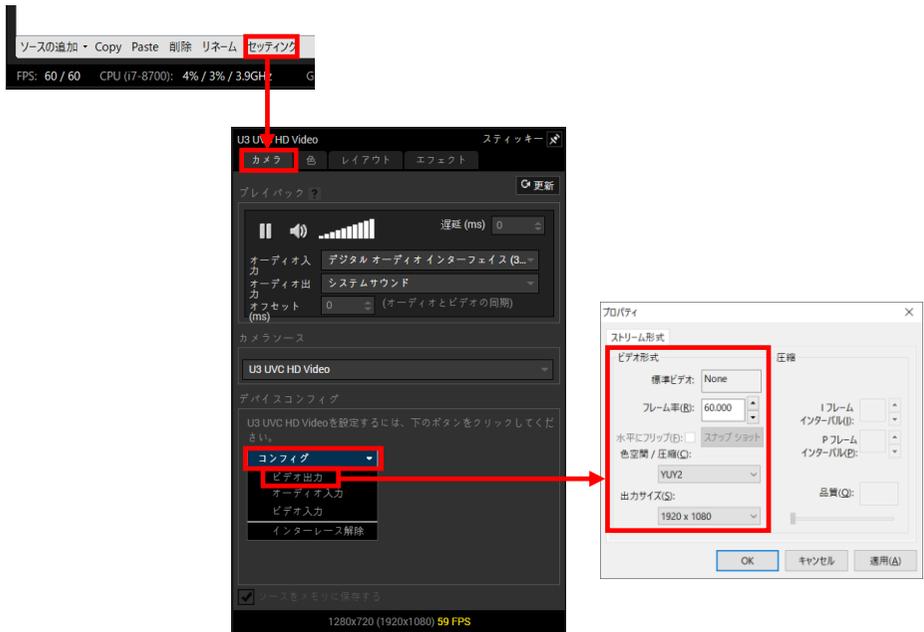


フレームレート



■ソース映像の解像度、フレームレート、色空間/圧縮の変更

設定場所：【セッティング】 — 【カメラ】タブ — 【コンフィグ】 — 【ビデオ出力】



■LED 点灯色について

色空間/圧縮によって、RS-HDCAP-4PT 本体の LED 点灯色が変わります。

「YUY2」を選択した場合、青色に点灯します。



「MJPG」を選択した場合、紫色に点灯します。



■録画形式の変更

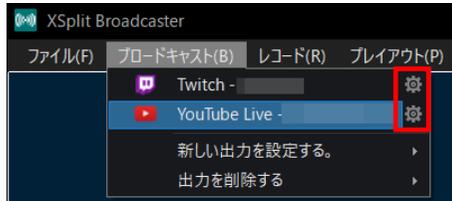
設定場所 : 【レコード】 —  — File Type

3-5. ライブ配信の設定および手順

1. ライブ配信を開始するには、設定が必要です。

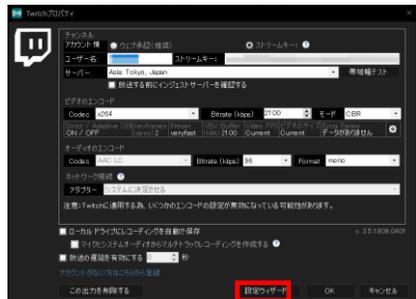
【ブロードキャスト】から設定したいサービスの  をクリックし、ID やストリームキーなどの設定をおこなってください。

一度入力すると、次回からは設定不要です。



■ Twitch の場合

【設定ウィザード】をクリック



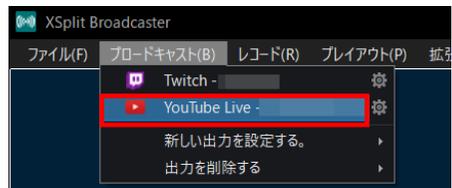
■ YouTube の場合

ID を入力して 【Authorize】 をクリック



2. ライブ配信を開始するには、【ブロードキャスト】から配信サービス名を選択します。

例は YouTube Live を選択しています。



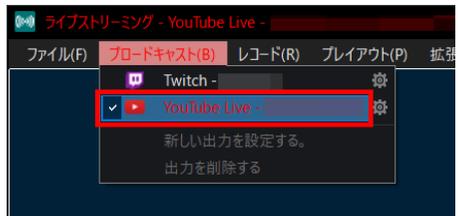
3. YouTube の場合は、ライブイベント、プライバシー (Public、Unlisted、Private) などの設定画面が表示されますので、設定後に【放送を開始する】をクリックします。

※表示されない場合は、ライブストリーミング状態 (4.の画面) になっていることを確認の上、【ブロードキャスト】—配信サービス名の右隣にある  をクリックしてください。



4. ライブ配信を停止するには、再度、配信サービス名をクリックします。

例は YouTube Live を選択しています。



■ビットレートの変更について

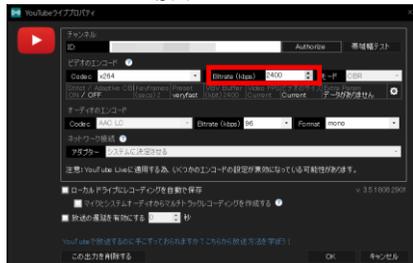
「3-6.ライブ配信の設定および手順」1の画面に、ビットレートの項目があります。

適正値は、ご利用の配信サービスの公開情報などをご参照ください。

Twitch の場合



YouTube の場合



4. アマレコ TV での使い方

アマレコ TV4 Live (以下、アマレコ TV) は、ゲーム機などの映像を録画するソフトウェアです。

4-1. アマレコ TV の入手先

アマレコ TV をインストールしていない場合は、下記サイトからダウンロードしてください。AMV4 ビデオコーデックも必要です。

<http://www.amarectv.com/top.html>

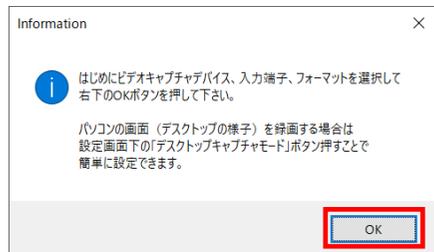
4-2. ソースの設定

1. RS-HDCAP-4PT を接続後、アマレコ TV を起動します。



AmaRecTV
4.exe

2. 表示されたメッセージの【OK】をクリックします。

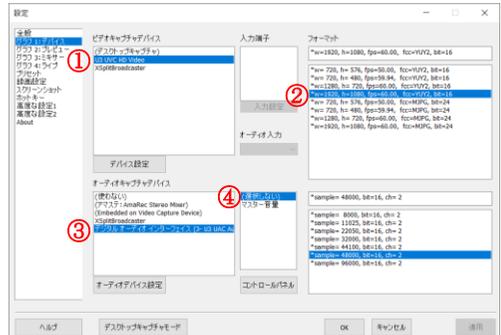


3. 設定画面が表示されますので、
次のように設定します。

【グラフ 1 : デバイス】タブ

- ① ビデオキャプチャデバイス :
U3 UVC HD Video
- ② フォーマット :
入力したいフォーマットを選択
例は 1920x1080@60fps YUY2 を選択
- ③ オーディオキャプチャデバイス :
デジタルオーディオインターフェイス
(3-U3 UAC Audio)
- ④ (選択しない) を選択

グラフ 1 : デバイス



録画設定

【録画設定】

- ⑤ ビデオ圧縮 :
AMV4 Video Codec
- ⑥ オーディオ圧縮 :
(Uncompress)



【高度な設定 1】

- ⑦ ビデオレンダラー :
EVR を使う
- ⑧ アロケータのサイズを指定する :
チェックなし

高度な設定 1



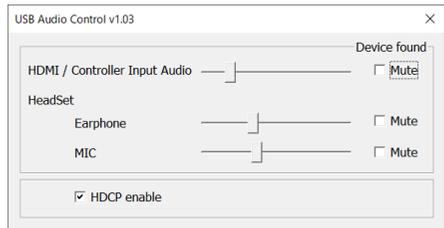
【OK】をクリックして設定画面を閉じます。

4. プレビュー画面が表示されます。

- ※ プレビュー画面に映像が表示されない場合、左上の【設定】ボタンで設定を開き、【高度な設定 1】タブで【アロケーターのサイズを指定する】にチェックを入れてください。



5. 音量を調節したいときは、SynCAP 付属ツールを起動して調節してください。



以上で、録画の準備が完了しました。

4-3. 録画の手順

1. ソースの設定が完了すれば、録画を開始できます。

録画を開始するには【録画】ボタンをクリックします。



2. 録画を停止するには【録画】ボタンを再度クリックします。



※録画ファイルについて（初期設定）

保存先：アマレコ TV のフォルダー

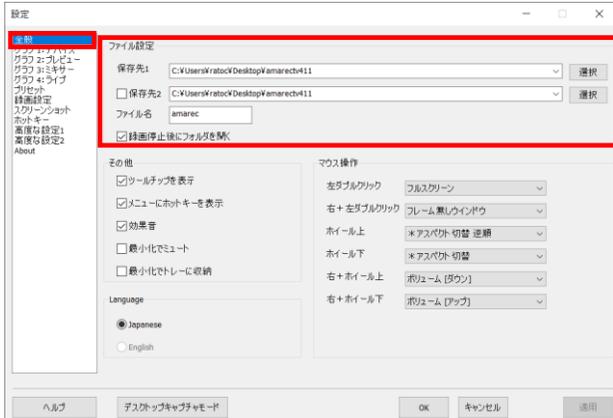
形式：avi ※avi のみ

4-4. 録画の設定、LED 点灯色について

設定を変更したい場合は、以下の画面でおこないます。

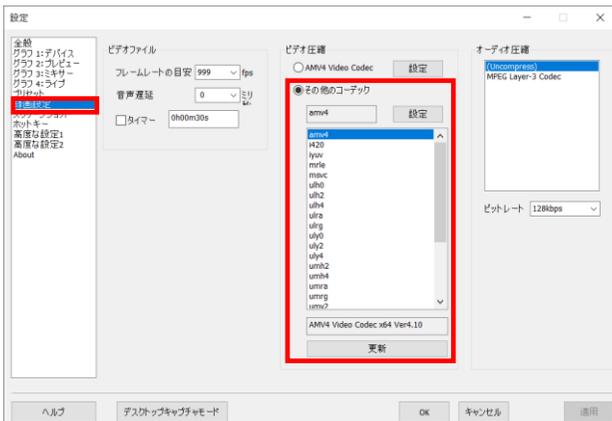
■ 録画ファイルの保存先の変更

設定場所：【全般】タブー【ファイル設定】



■ コーデックの変更

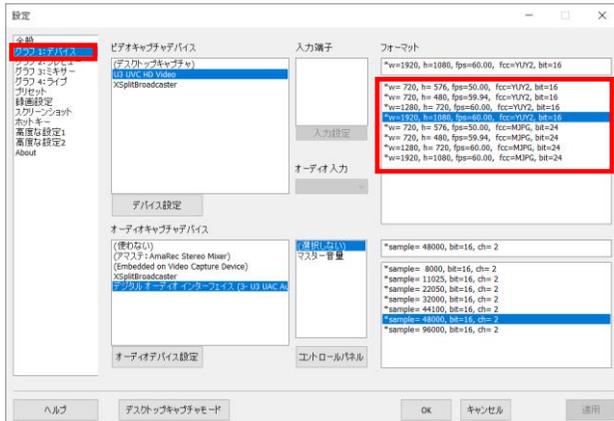
設定場所：【録画設定】タブー【ビデオ圧縮】ー【その他のコーデック】



非圧縮で録画したい場合は uly2 を選択します。

■録画の解像度やフレームレート、色空間の変更

設定場所 : 【グラフ 1 : デバイス】 タブー 【フォーマット】



■LED 点灯色について

色空間によって、RS-HDCAP-4PT 本体の LED 点灯色が変わります。

「YUY2」を選択した場合、青色に点灯します。



「MJPG」を選択した場合、紫色に点灯します。

